

新理事就任挨拶

喜納 初子



「蹟く石も縁の端」だ... 喜納初子氏による挨拶文の一部

譜久山 民子



新しく理事を拝命しま... 譜久山民子氏による挨拶文の一部

抄論

新型コロナウイルス感染症との闘い

副会長 山田 護

9月後半から新型コロナ... 山田護氏による抄論の冒頭部分

第32回反核医師のついでin神戸

9/24・25開催 第32回

「反核医師の集い」につい... 第32回反核医師のついでin神戸に関する記事

診療雑感 47 備え 南の島の健康アドバイザー 城所望

新型コロナウイルス陽性者数も... 城所望氏による診療雑感

「だるくて座っていら...」 城所望氏による診療雑感

演会で「労作後倦怠感の...」 城所望氏による診療雑感

その中核は当然米国であ... 反核医師のついでin神戸に関する記事

大な放射能を生み続けて運... 反核医師のついでin神戸に関する記事

「だるくて座っていら...」 城所望氏による診療雑感

演会で「労作後倦怠感の...」 城所望氏による診療雑感

協会アンケート結果

中医協来年4月から義務化を答申
オンライン資格確認原則「義務化」に反対82%
必要性感じないと回答が最多

保険医協会は8月下旬に会員アンケートを実施
(548人開業医にアンケート依頼・60人から回答=回答率10.9%)

問1)年齢

Table with 2 columns: Age Group (30代, 40代, 50代, 60代, 70歳以上, 合計) and Count (4, 12, 13, 16, 15, 60).

問2)区分

Table with 2 columns: District (医科診療所, 歯科診療所, 病院, 合計) and Count (34, 25, 1, 60).

問3)レセプト請求方法について教えてください

Table with 2 columns: Request Method (オンライン請求, 電子媒体請求, レセコンで紙請求, 手書き請求, 合計) and Count (30, 26, 3, 1, 60).

問4)オンライン資格確認システムの導入状況について教えてください

Table with 2 columns: Introduction Status (導入を検討していない, カードリーダーを申込んでいないが導入を検討中, カードリーダーを申し込んだ, 導入作業は完了しているが運用はしていない, オンライン資格確認を運用している, 合計) and Count (23, 16, 9, 6, 6, 60).

—1)「オンライン資格確認を運用している(運用開始日を登録済み含む)」と回答された方にお聞きします。オンライン資格確認の運用に際してトラブルなどはありましたか。

あった 1
なかった 5

—2)「あった」と回答された方にお聞きします。トラブル内容はどのようなものですか(複数回答可)

データ上のトラブル(基金等での登録データの不備・更新の遅れなど)

問5)オンライン資格確認に対する懸念や、先生のお考えを教えてください(複数回答可)

Table with 2 columns: Concern (必要性を感じていない, 窓口の事務負担, 設備投資やランニングコストの負担, セキュリティー面で不安がある, マイナンバーカード紛失や情報漏洩が心配, その他, 合計) and Count (44, 31, 36, 33, 37, 0, 181).

コメント

- ・他の機能を併せも持たせようマイナンバー制度に反対
・患者さんの負担額が増えるがそのメリットがない

問6)オンライン資格確認のシステム導入の原則義務化について、どのようにお考えですか

Table with 2 columns: Response (反対, 賛成, どちらとも言えない, 合計) and Count (46, 2, 12, 60).

問7)保険証の原則廃止(加入者が申請すれば保険証を交付する)について、どのようにお考えですか

Table with 2 columns: Response (反対, 賛成, どちらとも言えない, 合計) and Count (49, 2, 9, 60).

問8)オンライン資格確認・保険証廃止に関する要望、政府方針への意見などをご記入下さい

- サーバーの管理はこの予定が明確でないのが不安です
●「漏洩」を医療機関の責任としてしまうのか不安です
●マイナンバーカードは保険証と公費の医療券としてのみ使うようにする政党があれば一票投じます
●導入・維持コストを負担せられるのは納得し難い。現在の保険請求制度が古すぎるし改革が必要なのは理解できる
●とくに必要のないものを義務化することに反対
●医師、患者にメリットはありません
●日本国の現在の能力(リスク管理能力、行政能力、政治家の資質等)では時期尚早です
●国公立病院で実証運用を数年やってみることで、かならず不評になるでしょう。
●義務化は新規開業や大病院だけにすべき
●最初だけ補助が出て運用には維持・更新と費用がかかる。国が全て負担して責任を持つべき
●高齢者の多い地域にはハードルが高い。導入コストがかかりすぎます
●今は早すぎる。地域格差が大きい。コロナの対応だけで医療スタッフは負担が大きい
●基本的には賛成、設備投資が多くなる場合には無理を言えない面があるかと思えます
●保険証とマイナンバーは目的が違うので別々に考えるべき
●マイナンバーカードの普及率が特に増えていないのに時期が早すぎる
●まだまだ体制が整っていない現状で、義務化するのはいかにかなものか
●当院ではシステム導入は実施する予定がないので、マイナンバーの保険証利用はできません。パソコンもインターネットもしていないので、今後どうなるのか不安です
●特に必要を感じていないので撤回を希望します。国民の血税は必要なものに回してほしい
●全く必要と感じていないので無駄な労力と税金の消費は止めてほしい
●保険証は廃止しないでほしい。マイナンバーはセキュリティー面で心配
●義務化するか全くないか中途半端はよくない
●カード紛失した場合の個人情報漏洩、運転免許、銀行口座カードへの紐づけの可能性もあり怖い

マイナンバーカードの保険証利用(オンライン資格確認)について、協会ホームページに保団連の資料を掲載しているのでご確認ください。

共済部だより

休業されたらすぐに協会にご連絡を！
2022年9月度休業保障共済保険給付実績

Table with 5 columns: Name, Count, Hospitalization, Home Care, Payment Amount. Lists members A through K with their respective statistics.

開業・就業状況、住所変更、勤務先変更などがありましたら、速やかに協会事務局(☎098-832-7813)にご連絡下さい。

保団連歯科社保・審査対策部会
(医科も歯科も)会員の総意で、「オンライン資格確認の導入義務化に反対しよう！」
9月3・4日に第3回保団連歯科社保・審査対策部会が開催された。(4日の午後は医科歯科合同部会)
今回は、マイナンバーカード(以下、マイナカード)によるオンライン資格確認の導入義務化に関する議論に終始した。4日午後の医科歯科合同部会でも、義務化の阻止や延期をいかに獲得するかの議論となった。
8月10日の中医協総会にて、オンライン資格確認の導入を原則義務化する療養担当規則の改正案が答申された。しかし8月の保団連アンケート調査から見ると、医療現場の意見は、78.1%が義務化に反対、75%が保険証の原則廃止に反対という結果で...

現時点で分かっている要点を以下にお伝えしておく。
1、国はマイナカード普及の目的で保険証を廃止するという無理筋でマイナカード受診の推進を図っており、保険医療機関は単に利用されているだけと考える。
2、この制度では、システム
3、言うまでもなく、導入するか否かは各医療機関の判断に委ねられるが、医科も歯科も各位の理解の元、12月頃までは導入を控えて医療機関側の意思表示を示していくことが大きな分岐点を作ると思われる。
4、民主主義国家ならば医療現場の実情を医療行政に反映させるべきであろう。現場の声を行政に届けるためにも保団連等によるアンケート調査には積極的に協力願いたい。
5、地域医療は多くの医療機関の奮闘によって支えられている。それを維持するためにも各医院の実情に敵つた一定の自由度を備えた制度であるべきと考える。
副会長 樋口 豊

トラブル発生時の責任負担まで押し付けられる可能性が否定できず、医療機関側の明確なメリットはないと考える。

連載2 沖縄復帰後史(1972年~2022年) 復帰50年 沖縄の政治・経済・社会の変遷



前泊博盛氏

(まえとまり) ひろもり

1960年沖縄生まれ。駒澤大学法学部卒、明治大学大学院政治経済学研究所博士。前期課程修了(経済学修士)。1984年、琉球新報社入社、編集委員、九州大学大学院助教(国際政治学)、琉球新報社経営企画局長、紙面審査委員長、論説委員長を経て、2011年から現職。

◆日本の「沖縄」

米軍統治下の沖縄では、米軍演習被害や米兵犯罪が多発しました。読谷村などでは、多発する犯罪やレイプ事件などから妻や姉妹、娘たちを守るために自警団が組織されました。

米兵犯罪や米軍事故による被害救済に、米軍政府は消極的で、信号無視の米軍トラックに中学生が轢き殺されても「太陽が眩しくて信号が見えなかった」との理由で無罪とされ、六歳の女の子がレイプ被害されても死刑判決は減刑やむやみにされるなど、法治国家には程遠い「放置国家」状態に放置されました。

◆憲法は沖縄を守ってくれていますか

そんな横暴な米軍政から逃れる手段として、沖縄住民が目指したのが「祖国復帰運動」という日本復帰運動でした。米軍の暴政から「日本国憲法の庇護の下へ」

がその合言葉になりました。過重な基地負担に抗議し、本土復帰によって憲法の沖縄への適用による「即時・無条件・全面返還」の実現を目指したのが復帰運動でした。

復帰運動は、失われた領土の失地回復という「沖縄返還運動」として日本本土でもその機運が高まり、激しい住民運動に対し、日米両政府は一九六九年一月の日米共同宣言で「核抜き、本土並み、七二年返還」の基本方針を決定し、七二年一月の佐藤・ニクソン共同声明で「沖縄返還協定」を締結し、同年五月二五日「施政権の日本返還」を実現させました。

ところが、沖縄の在日米軍専用施設負担率は復帰時(一九七二年)の五八・七%から直近の二〇二二年現在七〇・三%と一ポイントも負担増となっており、復帰後、在沖米軍専用施設基地の整理縮小は一定程度進みましたが、沖縄以外の本土ではより大幅な米軍基地の整理縮小が進んだ結果、沖縄の比率が大きくなっています。復帰に託した「本土並み」の願いと逆行する結果となりました。

増える基地負担率の裏側で、復帰後も米軍犯罪は頻発しました。復帰後二〇二一年末までの五十年間で沖縄で起きた米兵犯罪は六千百件を超えています。その一割近い五百八十四件が殺人、強盗、強姦、放火などの凶悪事件となっています。

一九九五年の少女暴行事件を契機に激しくなった沖縄の反基地感情を抑えるた

めに日米両政府は普天間基地返還を柱とする一施設

の米軍基地返還に合意(SACO合意)しましたが、基地が返還されても減少率は二%程度にとどまっています。

しかも、普天間基地返還の条件として代替施設となる「辺野古新基地建設問題」が浮上り、二十五年間も県民を二分し、政府と沖縄県が法廷闘争を繰り返す大問題となつていきます。

◆核再配備の危険性

復帰に託したもう一つの「核抜き、本土並み」は、復帰前に沖縄に配備されていた一三〇〇発の核ミサイル(核兵器)の撤去の核査察を実施せず「撤去された」とされ、返還交渉の裏側では「沖縄への核再配備」のための密約が結ばれていました。

いま、その名護市東海岸の辺野古新基地建設現場に隣接する米軍辺野古弾薬庫では、兵器の組み立て工場を含む新たな弾薬の建設が急ピッチで進められています。

しかし、県民の多くがそのことに気が付いていません。有事の際には核再配備を許す「核密約」の実効性も含め、沖縄が新たな核ミサイル基地とされる危険性が、米国の核戦略の専門家から指摘されています。

イル部隊配備ですが、有事には軍事基地を抱える地域が真っ先に攻撃を受けるため、沖縄県内では「沖縄を二度と戦場にしない」「ノーモア沖縄戦」と声を上げる人も増えています。

実は、二〇二一年五月三十日付けの朝日新聞で、驚きの事実が判明します。一九五八年の第二次台湾海峡危機の際、米国は中国に対し「台湾侵攻すれば北京や上海など主要都市を核攻撃する」と台湾侵攻抑止策として核威嚇戦略をとっていたことが、当時の核戦略担当のダニエル・エルズバーク氏の証言で明らかになりました。

米国が核威嚇に使ったのが、沖縄に配備されていた戦略核ミサイルです。そんな米国の核威嚇に対し、親中派のソ連のフルシチョフ第一書記(当時)は「中国に対する核攻撃に、ソ連はあらゆる手段で対抗する」と核報復を宣言しました。その際、米国は「核攻撃を行えば、我々は台湾と沖縄を失うことになる」「沖縄は消えることになるがやむを得ない」と判断していました。

県民の知らないところで、沖縄は米軍事・核戦略の「捨て石」にされることになったことが明らかにになりました。「有事には自動的に米軍が守ってくれる」とは、もう思わない方がいい」と石破茂・元防衛相はテレビ朝日のインタビューで語っていました。まさにその言葉を裏付ける米軍事戦略の本質を浮き彫りにする証言です。

在沖米軍基地は、いったい、何から何を守っているのか。駐留米軍の役割について、県民はじっくりと再検証すべき時期を迎えています。

神奈川県保険医新聞より転載⑨ 沖縄について学んだこと 明治・戦争の時代 植民地沖縄



益田 総子

明治維新からの沖縄については、近代史なのに知らないことが多いです。暑さのせいで混乱し、へとへとになってしまいました。

廃藩置県、地租改正と続く明治政府の方針は、西欧列強に追いつき肩を並べることでした。この頃の列強は産業革命の後で、どんなアジアに進出し、アジア諸国で植民地にされたか。これは、日本とタイだけでした。

イギリス、インド、マレーシア、シンガポール、ビルマ(ミャンマー) フランス、ベトナム、カンボジア、ラオス オランダ、インドネシア アメリカ、フィリピン

対してこのように徹底した差別的扱いを行い、宮古八重山の住民の人頭税も江戸時代と変わらず、日本に組み込まれた恩恵は全くなし。税金だけ余分に徴収されていました。

この重税の酷さを宮古島の農民たちが警官や村役人の妨害に負けず、島から船で出かけて、国会に直接訴えたのを、東京の新聞が大きく報道したのが契機になり、国会で人頭税の廃止が採択されました。

このあと、沖縄県の地租改正の動きが始まり、租税を沖縄県民全体が負担するようになるのは、本土の改正から30年以上遅れた一九〇三年で、参政権が認められたのも、同様の遅れでした。

明治政府は強引に琉球処分によって日本に組み込んだ一方で、沖縄人を日本人に同化させるための教育、特に初等教育を急ぎました。天皇を頂点とする忠君愛国の思想を徹底するための教育勅語が出されたのは一九〇〇年。皇民化教育と標準語の同化政策は、こうして徹底されて

いきます。この皇民化教育と日常語の同化政策は、朝鮮や台湾を植民地にした時の同化政策と全く同じです。

徴兵制度はこれとは別に、全国民に課せられていました。国民皆兵制度になるのが一九八九年ですが、明治時代からのたくさん戦争に沖縄県民は、「平等」に駆り出されたばかりでなく、第二次世界大戦：アジア太平洋戦争では日本で唯一の地上戦の大きな被害を被ることになります。

その上「銃剣とブルドーザー」で土地を奪われ、アメリカの軍事基地にされ、現在また名護市の辺野古に巨大な米軍基地建設が強行されています。現在のロシアがウクライナに仕掛けている戦争は、日本が朝鮮、中国に仕掛けてきたことと同じです。日本政府が沖縄県の民意を無視し辺野古で強行していることも同じです。

グループ生命保険 随時加入受付中! 個人契約の一般生命保険と比べて保険料が割安です 最高6000万円まで病気・不慮の事故による死亡、所定の高度障害状態を保障します

保険医年金 締切迫る!! 保険医年金 予定利率1.140% 2023年1月加入申込受付は 10/25まで!! 休業保障制度は12/31まで 加入者募集中!! (2023年4月加入分)